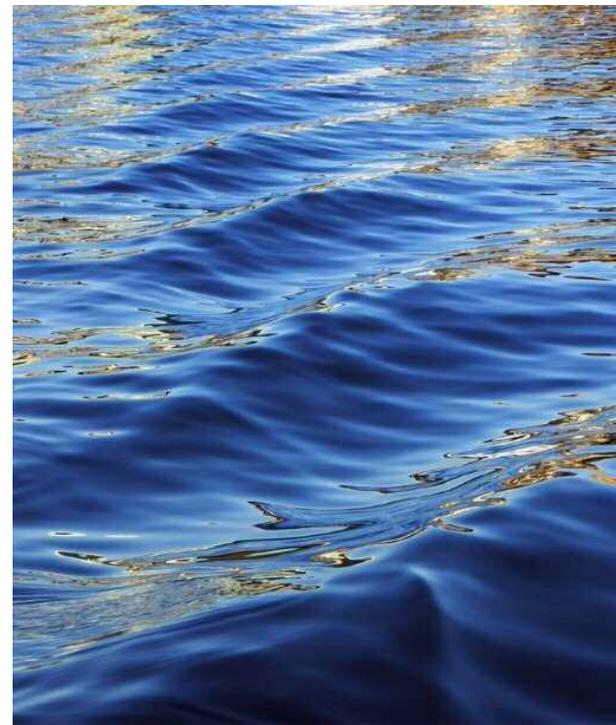




学校施設の現状 と 進めていること

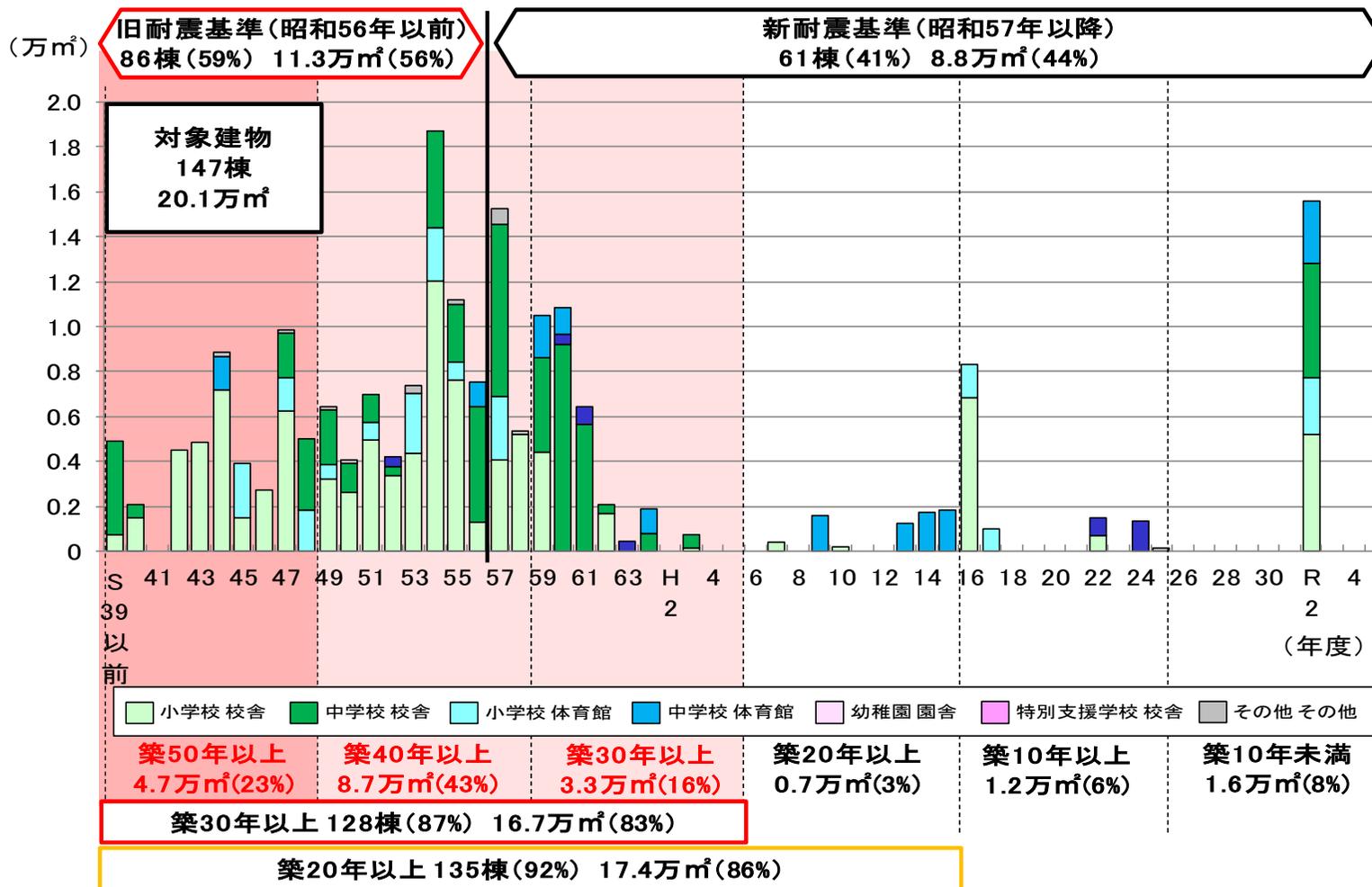
学校づくり整備課



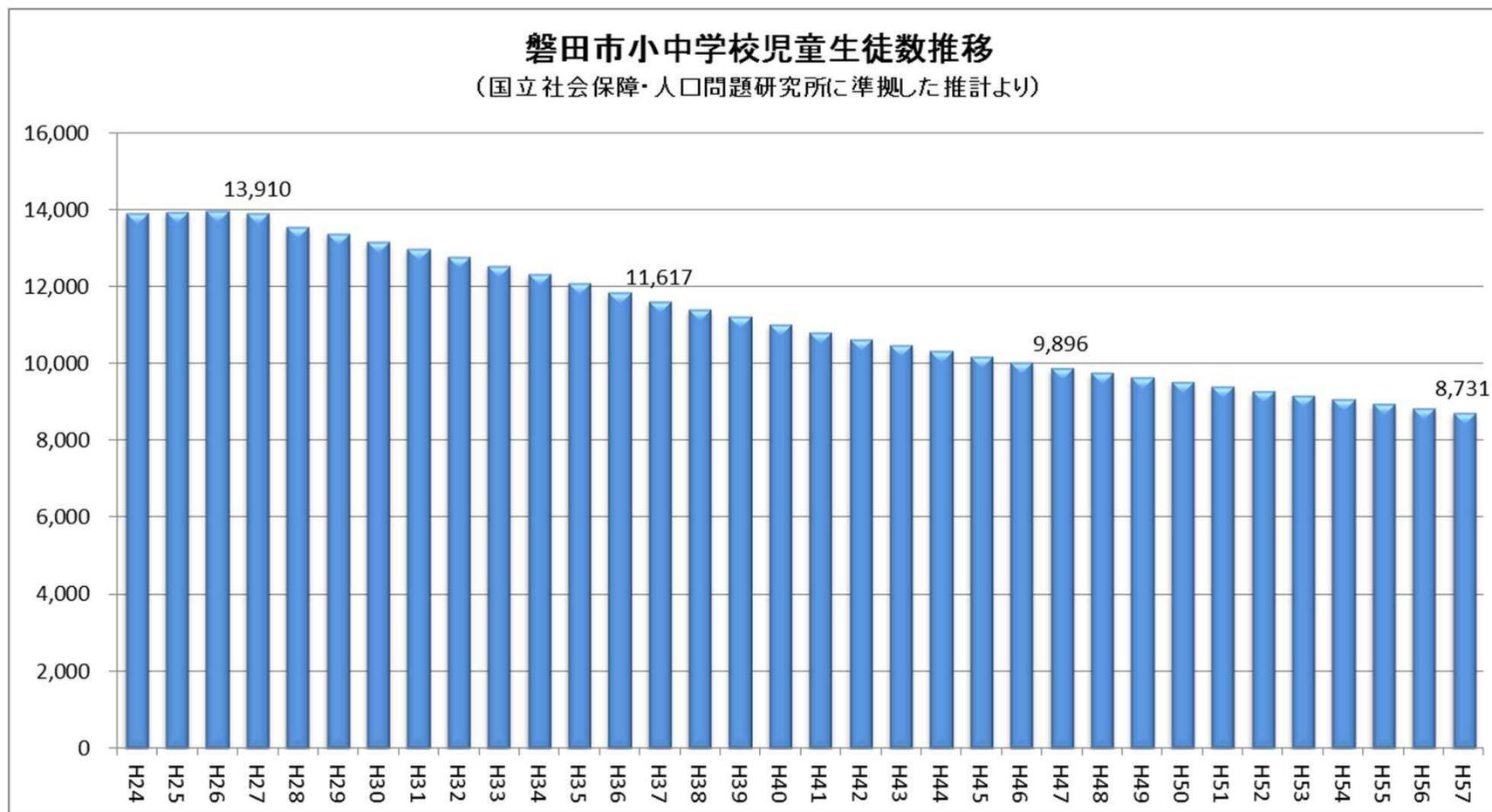
◆目次

- 学校施設の現状
- 磐田市小中学校児童生徒数の推移
- これからの子どもが生きる時代
- 小中一体校の形式について
- 学校施設の更新について
- 維持管理費
- 現在進めている計画的な改修

◆ 学校施設の現状



◆磐田市小中学校児童生徒数の推移



◆これからの子どもが生きる時代

* (1) 技術革新への影響

- * 人工知能（A I）等、技術革新の急速な進化

* (2) 高度情報化

- * 情報の氾濫、会話によるコミュニケーションの低下

* (3) 少子高齢化

- * 人間関係の希薄化、地域コミュニティの衰退



人間的なつながりが希薄になる中

人と人とのつながりが大切になる

“心の豊かさ” + “たくましさ” を

◆小中一体校の形式について

未来型学府一体校(A型)

向陽学府



充実型学府一体校(C型)



向上型学府一体校(B型)

ながふじ学府



◆学校施設の更新について

～将来を見据えた新時代の新たな学校づくり～

- ・小中一貫教育、コミュニティ・スクールのさらなる推進
- ・よりよい教育環境の充実を図る（学校施設の老朽化への対応も）

～人と人との「つながり」のさらなる進化～

磐田市ならではの学府一体校の推進

地域や保護者の皆様との対話を通して構想・具現（共創）



9年間の新カリキュラムをもつ多機能型学校

◆維持管理費

○年間（過去5年間の平均）

小学校 約233,700千円

中学校 約121,310千円

単位：千円

	H30	R1	R2	R3	R4	平均
小学校22校	205,757	195,271	228,303	246,889	292,349	233,714
中学校10校	120,475	108,026	119,484	116,837	141,729	121,310
計	326,232	303,297	347,787	363,726	434,078	355,024

○1校あたり

小学校 約10,600千円

中学校 約12,100千円

◆現在進めている計画的な改修

- トイレ改修
- 屋上防水改修
- 特別教室へのエアコン設置
- 受電設備の更新

◆トイレ改修

- 令和5年度から令和7年度までを重点整備
- 洋式化、乾式化、自動水栓化、バリアフリー化を図る
- 洋式化率を令和7年度末60%以上を目標

令和4年度末	37.4%
令和5年度末	40.6%
令和6年度末	51.4% 予定
令和7年度末	60.7% 予定

◆トイレ改修（長野小学校 改修前）



◆トイレ改修（長野小学校 改修後）



◆その他

事後保全から予防保全へ

○屋上防水改修

経年劣化により、雨漏りが顕著
断熱材入りの防水層で最上階の熱負荷を低減

○特別教室へのエアコン設置

学習環境の向上

○受電設備の更新